



学校だより

横浜市立大鳥小学校

令和2年9月1日 発行

9月号

大鳥小

検索

【大鳥小学校Webページ】

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ohtori/>

学校教育目標

〒231-0806 中区本牧町1-251  
学校長 水島 貴志 TEL 621-7700

はばたく子

◆やさしい子

◆たくましい子

◆かしこい子



## 100周年に向けて「ダッシュ！」

校長 水島 貴志

初秋の候、日中の暑さはいまだ去らず、といった感じですが、朝夕に吹く風にはほのかに秋の気配が感じられるようになってきました。保護者・地域の皆様におかれましては、ご健勝のこととご推察申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

6月の分散登校から始まった学校の段階的な再開の時期も終わり、8月31日からいよいよ通常時程での教育活動が始まりました。「通常」と言っても、「新しい生活様式」で感染症に気を付けて生活することに変わりはなく、さらに夏休み後しばらくは熱中症対策も必要な日が続き、子どもたちにはずいぶん窮屈な毎日を過ごさせてしまっているな、と心苦しく感じております。

そんな状況でも、世の中が感染症対策と経済活動の両輪を動かしているように、学校でも感染症対策と教育活動の両立を目指して動いております。特に今年度、本校は創立100周年にあたり、いろいろな制限がある中でも記念事業を進めているところです。「創立100周年にあたるのは今年だけ。」そのような気概をもって子どもたちと一緒に取り組んでいきたいと思っております。



8/31(月) 夏祭り～マスクをつけての盆踊り～  
いろいろな制約がある中で、子どもたちは、「自分たちにできることは何か」を考えて、TVリモート集会や異学年の交流活動を工夫して楽しんでいます。

先日保護者の皆様に配付させていただいたプリントにありますように、9月末に予定していた学校説明会を中止することにいたしました。そこで、この紙面をお借りして、お話したかった今年度の取組について説明したいと思っております。①と②は昨年度末から予定していたこと、そして③は今年度になって変更したことです。

(次頁へ)

**①学習指導要領の改訂に伴い、「はばたく子」(通知票)の形式を変更いたします。**

- どの教科も「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価します。
- 5, 6年生は「外国語」が教科となり、観点別評価の対象となります。
- 学年末(3月)にお渡しする「はばたく子」を1年間のトータルの評価ととらえ、前期末(10月)にお渡しする物は「中間期」(中間報告)ととらえます。
- 所見は3年生以上の「総合的な学習(はばたき)の時間」以外は一つにまとめ、学年末に記入します。したがって、中間期の「はばたく子」の所見は空欄です。
- 出欠席の様子については、別紙にてお知らせいたします。
- 子どもたちが自分の学習や活動の振り返りをする「自分づくり・パスポート」を一緒にお渡しします。これは、中学校まで積み重ねていくものです。

**②1～4年生は、年度の切り替えに伴って、クラス替えをします。**

- 昨年度までは、3年生は年度末にクラス替えはありませんでしたが、できるだけ人間関係を固定せず、いろいろななかかわりの中で生活させたい、という観点から、3年生もクラス替えをすることにいたします。
- 5年生は、3色のたてわりリーダーとしての引継ぎや心構えの育成がスムーズに進むように、今年度以降も原則として年度末のクラス替えを行いません。

**③いろいろな学校行事の変更があります。できることをできる形でやっていきます。**

- たんぽぽ級の区合同宿泊学習、4～6年生の宿泊体験学習は、すべて中止にいたしました。その代わりに、11月に100周年記念たてわり全校遠足を計画しております。
- 延期しているBSFは、10月30日(金)の午前中に行います。BSFの目標を大切にしながら、内容を精選し、感染症対策を万全に行います。密を避けるため、当日の保護者の方々の参観につきましては、残念ながら難しい状況です。
- 創立100周年記念事業の子どもたちの活動および記念誌の作成は、順調に進んでおります。会食を伴う祝賀会は中止、式典は縮小し、子ども中心の会として1月に実施いたします。

いろいろな制約がある中でも、子どもたちは工夫しながら生き生きと学校生活を送っています。例えばリモート集会。みんなが一堂に会することを今のところ避けているので、放送を使って楽しい集会を計画・実行しています。例えばたてわり活動。感染症対策を実施しながら、密や接触を避けた活動を行っています。11月に予定している全校遠足でも、時間差をつける、全体で集まる時間を短くするなどの対策を工夫していきます。

本校の強みは、「つながり」を大事にしていることです。縦のつながり、横のつながり。学校全体のつながり、保護者・地域とのつながり。このコロナ禍の中で、ともすれば「つながり」が分断がちになるところですが、子どもたちにはできる形でこの「つながり」をさらに強化して、心配や不安を跳ね返してたくましく生きて行ってほしいと願っています。表題にある「ダッシュ」は、今年度のBSFのテーマです。教職員一同、子どもたちとともに100周年に向けてダッシュしていきたいと思っています。

今後とも、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。